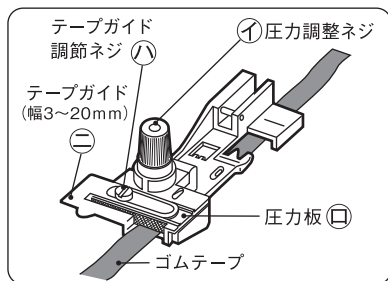


## 「ゴム押え (テグス入れ兼用)」の使い方

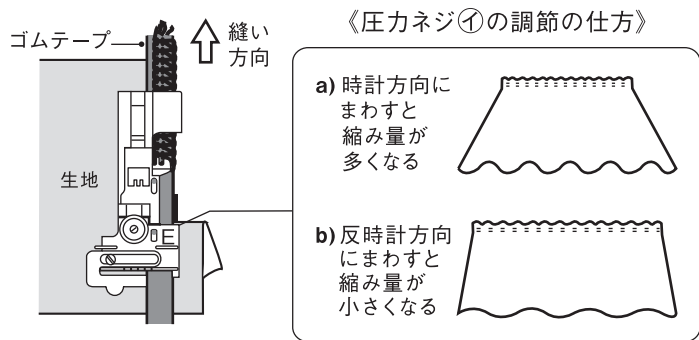
縁かがりと同時に市販のゴムテープを縫い込みます。水着やショーツ作りに便利。

**【ゴムテープの入れ方】** ゴムテープは幅最大20mmのものが使用できます。

- 2本針4本糸オーバーロックで縫います。  
(1本針3本糸でも縫うことができますが、その場合はかがり幅を4mm以上にします)
- 『ゴム押え』にゴムテープをセットします。  
1) ①をゆるめ、②の下にゴムテープをはさむ。  
2) ①をゆるめ、ゴムテープの幅に③をあわせてから①を固く締める。  
3) 最後に①を軽く締める。



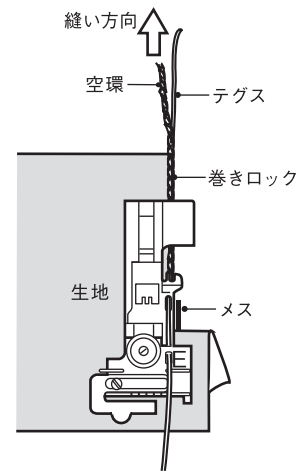
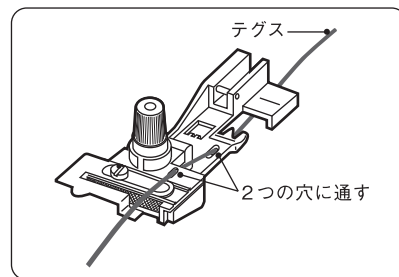
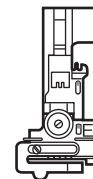
- ミシンに付いている押え金を取り外し、『ゴム押え』を取り付けます。
- 最初にゴムテープを2~3針縫い、続いて布地を入れて縫い始めます。



巻きロックをするときにテグス (釣糸) を縫い込んで、張りをもたせることができます。ウエディングドレスやコサージュ作りに最適です。

### 【テグスの入れ方】

- ミシン本体を巻きロック (1本針3本糸) に切り換えて空縫いし、空環を2~3cm出しておきます。  
からかん
- 右の図のように『ゴム押え』にテグスをセットします。
- ミシンに付いている押え金を取り外して『ゴム押え』を取り付けます。
- 空環とテグスを縫い方向に軽く引きながら、テグスに糸をからめて2~3cm縫います。続いて布地を入れて縫い始めます。このとき、テグスと空環は縫い方向へ軽く引っ張っておきます。



使用糸数	針	切換ダイヤル	かがり幅	送り目	差動送り	作品・用途	操作上の注意とポイント
4本糸ロック	O-1 O-2 or O-1	A or B	(ゴム幅に合わせて)	4mm	N	レオタード、ペチコート等	シャーリングのボリュームは①圧力調節ネジで行う。縫い始めはゴムがくい込みやすく、手を添えて注意する。

※数字は標準値です。生地や糸によって調整が必要です。

使用糸数	針	切換ダイヤル	かがり幅	送り目	差動送り	作品・用途	操作上の注意とポイント
3本糸ロック	O-2	C or D	M以上	0.75 ~ 1.5mm	N	巻きロックコサージュドレスの裾	バイヤスで布地が外れる時はかがり幅 M 以上で行う。縫い上がりムラがある時は中央から手でしごく。

※数字は標準値です。生地や糸によって調整が必要です。